

- 問1 日本の食料自給率の推移について述べた次の文のうち、野菜の統計的な傾向と、日本の主食の現状を正しく組み合わせたものを選びなさい。
(2021年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 野菜の自給率は約100パーセントから約80パーセントへと低下したが、主食である米はほぼ100パーセントの自給率を維持している | 2. 野菜の自給率は輸入の増加により20パーセント以下まで低下しており、これは肉類や大豆と同じ水準である | 3. 野菜の生産量は1955年当時に比べて減少しているが、米の消費量が増えたため野菜の自給率は横ばいである | 4. 野菜の自給率は約80パーセントを維持しているが、主食である米も輸入自由化の影響で自給率が50パーセントまで低下した |
|---|--|---|--|
- 問2 1960年代、日本の主要な動力源が国内産の石炭から、海外から輸入される安価で利便性の高い石油へと大きく転換した出来事を何と呼びますか。最も適切なものを選んでください。
(2017年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|------------|
| 1. 流通革命 | 2. 技術革新 | 3. 産業革命 | 4. エネルギー革命 |
|---------|---------|---------|------------|
- 問3 瀬戸内工業地域の製造品出荷額の内訳を見ると、機械工業が約35%、金属工業が約19%となっています。特に、全国平均の割合が約13%であるのに対し、この地域では約22%と高い割合を占めている、重化学工業を支える中心的な部門は何ですか。
(2022年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|--------------|
| 1. 食料品工業 | 2. 化学工業 | 3. 繊維工業 | 4. 窯業・土石製品工業 |
|----------|---------|---------|--------------|
- 問4 日本の人口構成に関する統計において、1960年には5.7%であった数値が、2017年には27.7%へと、4倍以上に大幅な増加を示している指標があります。この数値の変化が示す日本の社会現象として、最も適切なものはどれですか。
(2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|---------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. エンゲル係数が上昇し、家計における食費の割合が高まった | 2. 65歳以上人口の割合が増加し、高齢化が進んだ | 3. 第1次産業の就業者割合が増加し、農業や漁業が活性化した | 4. 食料自給率が向上し、国内の農産物供給体制が強化された |
|--------------------------------|---------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
- 問5 日本の都道府県別の畜産物産出額の内訳において、肉用牛が約35%、鶏が約33%、豚が約28%と、肉用家畜の生産が非常に高い割合でバランスよく行われている鹿児島県について、このような産業が発達した背景として最も適切な説明はどれですか。
(2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 中央高地の険しい地形を利用し、夏でも涼しい気候を求めて牛や羊の移動放牧が行われてきたため。 | 2. 広大な十勝平野や根釧台地において、寒冷な気候を活かした大規模な酪農が展開されたため。 | 3. 火山灰が堆積したシラス台地が広がり、水持ちが悪く稲作に適さなかった土地を活かして畜産業が発展したため。 | 4. 大消費地である東京に隣接しているため、生乳の鮮度を保ったまま出荷できる近郊農業として乳用牛の飼育が発展したため。 |
|--|---|--|---|
- 問6 ある作物の収穫量の割合において、北海道が77.1%という圧倒的なシェアを占めており、次いで鹿児島県、長崎県が上位に入っている作物はどれですか。
(2021年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|------|--------|
| 1. ばれいしょ | 2. さとうきび | 3. 米 | 4. りんご |
|----------|----------|------|--------|
- 問7 日本の発電構成の変遷において、2000年時点では原子力発電が総発電量の約3割を占めていましたが、2015年の統計ではその割合が1%未満へと激減しています。この変化の直接的な原因と、当時の電力供給の状況を正しく説明しているものはどれですか。
(2021年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 東日本大震災の影響で原子力発電が廃止されたため、再生可能エネルギーが原子力に代わって電力供給の3割を占めるようになった。 | 2. 東日本大震災による原子力発電所の停止を受け、不足した電力を補うために天然ガスや石炭による火力発電の割合が約8割まで高まった。 | 3. 地球温暖化対策の国際的な枠組みが成立したため、原子力発電から太陽光や風力を中心とした水力発電への大規模なシフトが行われた。 | 4. 原子力発電の燃料となるウランの輸入が途絶えたため、国内に豊富にある資源を活用した地熱発電が主流となった。 |
|---|---|--|---|
- 問8 日本の農業に関する統計において、茶の生産量が全国2位であり、かつ豚の飼育頭数において全国1位となっている都道府県はどこですか。
(2025年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 愛知県 | 2. 静岡県 | 3. 鹿児島県 | 4. 宮崎県 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問9 ある地域の居住者数である夜間人口に対し、通勤や通学による人々の移動を反映した昼間人口が占める割合を「昼間人口比率」と呼びます。この指標において、数値が100パーセントを超えている状態の説明として、最も適切なものはどれですか。
(2026年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. その地域へ入ってくる流入人口が、その地域から外へ出る流出人口を上回っている状態。 | 2. その地域から外へ出る流出人口が、その地域へ入ってくる流入人口を上回っている状態。 | 3. その地域の面積あたりの居住者数が、近隣の地域と比較して過密になっている状態。 | 4. その地域の全人口のうち、65歳以上の高齢者が占める割合が極めて高い状態。 |
|---|---|---|---|
- 問10 日本のある農産物について、全国の収穫量に占める都道府県別の割合を調べたところ、第1位の静岡県が38.0%、第2位の鹿児島県が30.2%、第3位の三重県が8.4%となっていました。この統計が示している農産物として最も適切なものを次から選びなさい。
(2016年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|------|------|
| 1. レタス | 2. じゃがいも | 3. 茶 | 4. 米 |
|--------|----------|------|------|
- 問11 ある5つの県の統計において、総人口が約284万人の県と約57万人の県では、人口構成に大きな差が見られます。総人口の規模が地域の社会構造に与える影響を説明したものとして、正しい記述を選びなさい。
(2022年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 総人口と生産年齢人口の数には相関関係がないため、総人口が最小の県であっても、若年層の人数が最大の県を上回ることがある。 | 2. 総人口が際立って多い地域では、年少人口や生産年齢人口の数も多く確保されるため、労働力や次世代の担い手の層が厚くなる。 | 3. 総人口が多い県は総面積も広いため、過疎地域の面積割合がゼロになり、生産年齢人口の比率が全国で最も高くなる。 | 4. 総人口が少ない県は、高齢者の絶対数が少ないため、総人口が多い県よりも高齢化率が低く抑えられる傾向にある。 |
|--|---|--|---|
- 問12 ユネスコの無形文化遺産に登録された「和食；日本人の伝統的な食文化」の特徴を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。
(2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 世界保健機関（WHO）によって、世界で最も塩分が少なく長寿に直接寄与する食事法であると認定されたものである。 | 2. 多様で新鮮な食材の持ち味を尊重し、一汁三菜を基本とした健康的な食生活や、自然の美しさの表現を特徴とする。 | 3. 高度経済成長期以降に普及した、欧米の調理法と日本の食材を融合させて新しく作られた特定の料理を指す。 | 4. 土地の制約により米の生産が困難な地域で、代用食として発達した独自の調理技術や保存法を指す。 |
|---|---|--|--|
- 問13 地形図において、機械の歯車をかたどった地図記号で表される施設はどれか。
(2017年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 発電所 | 2. 裁判所 | 3. 消防署 | 4. 工場 |
|--------|--------|--------|-------|